

SAP Business Network および SAP Fieldglass による 42K (Commerce Automation) または 4R2 (サービス調達) の改訂されたサービスシートからの明細レベルのクレジットメモの自動生成

リリース予定 - 2025 年 08 月

導入: SAP Business Network および SAP Fieldglass による 42K (Commerce Automation) または 4R2 (サービス調達) の改訂されたサービスシートからの明細レベルのクレジットメモの自動生成 [NP-34675 および NP-28980]

イノベーション対象: バイヤーとサプライヤー

イネーブルメントモデル: 顧客による設定

機能の説明:

この機能を使用すると、サービスシートを修正する際に明細レベルのクレジットメモを自動生成することができます。

SAP Business Network では明細レベルのクレジットメモが生成されるため、サプライヤはクレジットメモの作成に時間を費やす必要はありません。これは、サービスシートがすでに請求されているため、サービスシートのキャンセルを依頼するだけで、新しいサービスシートを正しい値で作成できるためです。

SAP Business Network および SAP Fieldglass による 42K (Commerce Automation) または 4R2 (サービス調達) の改訂されたサービスシートからの明細レベルのクレジットメモの自動生成 [NP-34675 および NP-28980]

ソリューション：42K (Commerce Automation) および 4R2 (SAP Business Network および SAP Fieldglass によるサービス調達)

ソリューション領域: サービス調達

ペルソナ : バイヤーおよびサプライヤー



主な利点:

- 請求書がリンクされているサービスシートが修正されたときに、請求書を自動的に取り消して明細レベルのクレジットメモを生成します。
- サービスシートが作成された時点で誤りがあった場合のプロセスの簡素化。
- サプライヤが明細レベルのクレジットメモを作成したが、サービスシートのキャンセルを依頼しなかった場合は、エラーを減らします。

前提条件、制限、注意事項

前提条件

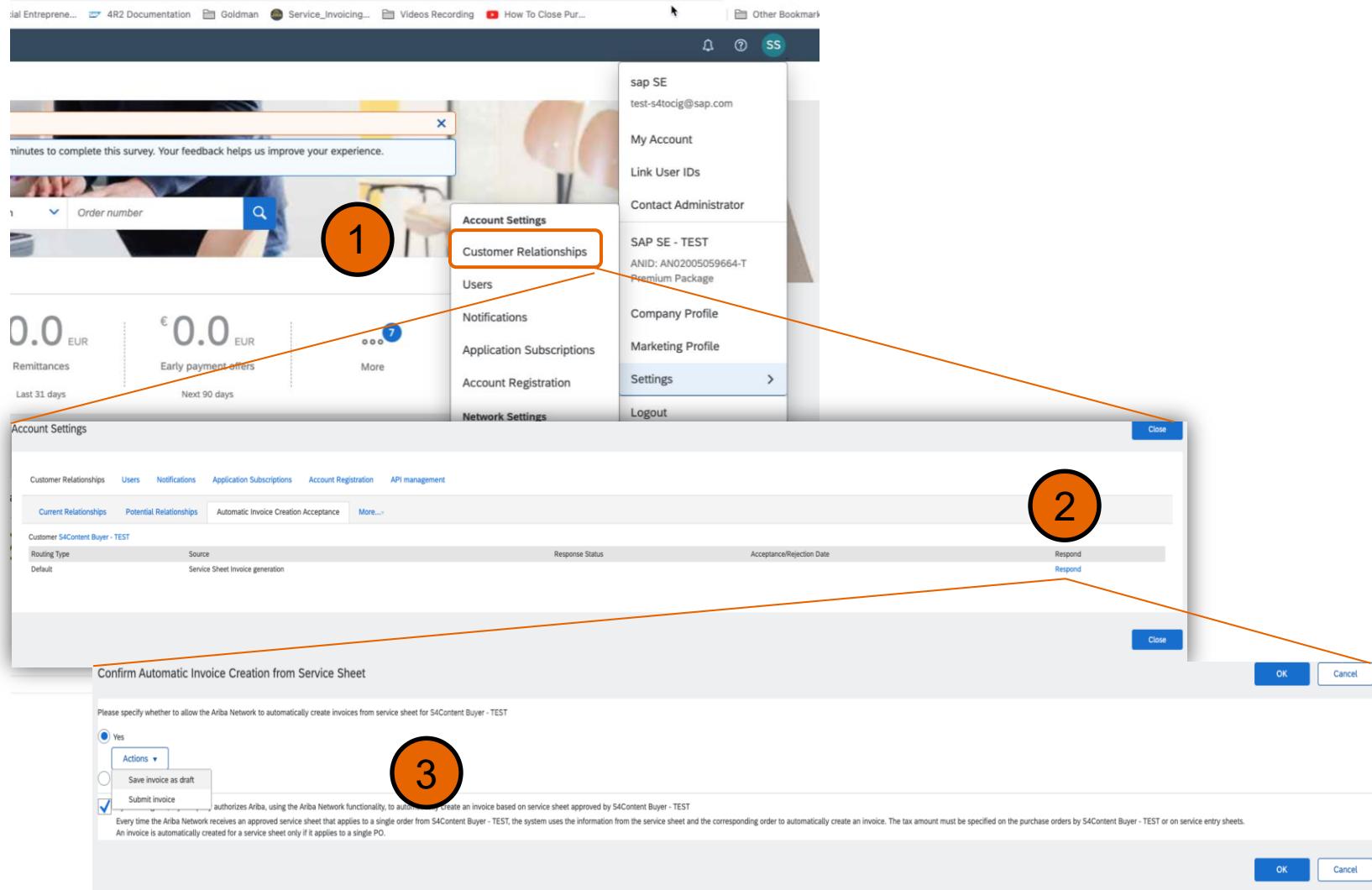
- 以下の統合シナリオが実装されていることを確認します。
 - Ariba Network でのソーシングから支払までの自動化 (42K) または
 - SAP Business Network および SAP Fieldglass によるサービス調達 (4R2)
- [サービスシートの訂正から明細レベルのクレジットメモを自動生成できるようにする] ルールが、請求書ルールの国ルール、サプライヤグループレベル、または通常設定の取引ルールで有効化されていることを確認します。
- [請求書作成の承認] タブで、訂正サービスシートおよび明細レベルのクレジットメモの生成に対するサプライヤ同意が受け入れられていることを確認します。
- SAP Business Network バイヤーアカウントで [請求書集計時に変更オーダーを許可する] ルールが有効化されていることを確認します。
- [訂正サービスシートを作成することをサプライヤに許可する] 取引ルールが有効化されており、サブルール [正の値 (拡張)] が選択されていることを確認します。
- [サービスシート番号を再使用することをサプライヤに許可する] 取引ルールが有効化されており、サブルール [キャンセル済み] が選択されていることを確認します。
- SAP Business Network バイヤーアカウントで [サービス請求書からサービスシートを自動生成する] 取引ルールが無効化されていることを確認します。
- [明細レベルのクレジットメモを送信することをサプライヤに許可する] 取引ルールが有効化されており、サブルール [契約明細レベルのクレジットメモに対する数量調整および数量調整 (任意)] が有効化されていることを確認します。
- サービスシートおよび請求書に対して [ドキュメント設定] が正しく設定されていることを確認します。

制限

- サービスシートに契約明細または P2P から追加されたカタログ外品目が含まれている場合は、SAP Business Network で編集することはできません。サプライヤは、このような品目を削除し、新しい品目を追加する必要があります。
- サービスシートの改訂に対して明細レベルのクレジットメモを自動生成するオプションと、サービスシートに対する請求書の自動生成を行うオプションは同じです。サプライヤがこのオプションに同意すると、両方のケースに影響します。

サプライヤ同意

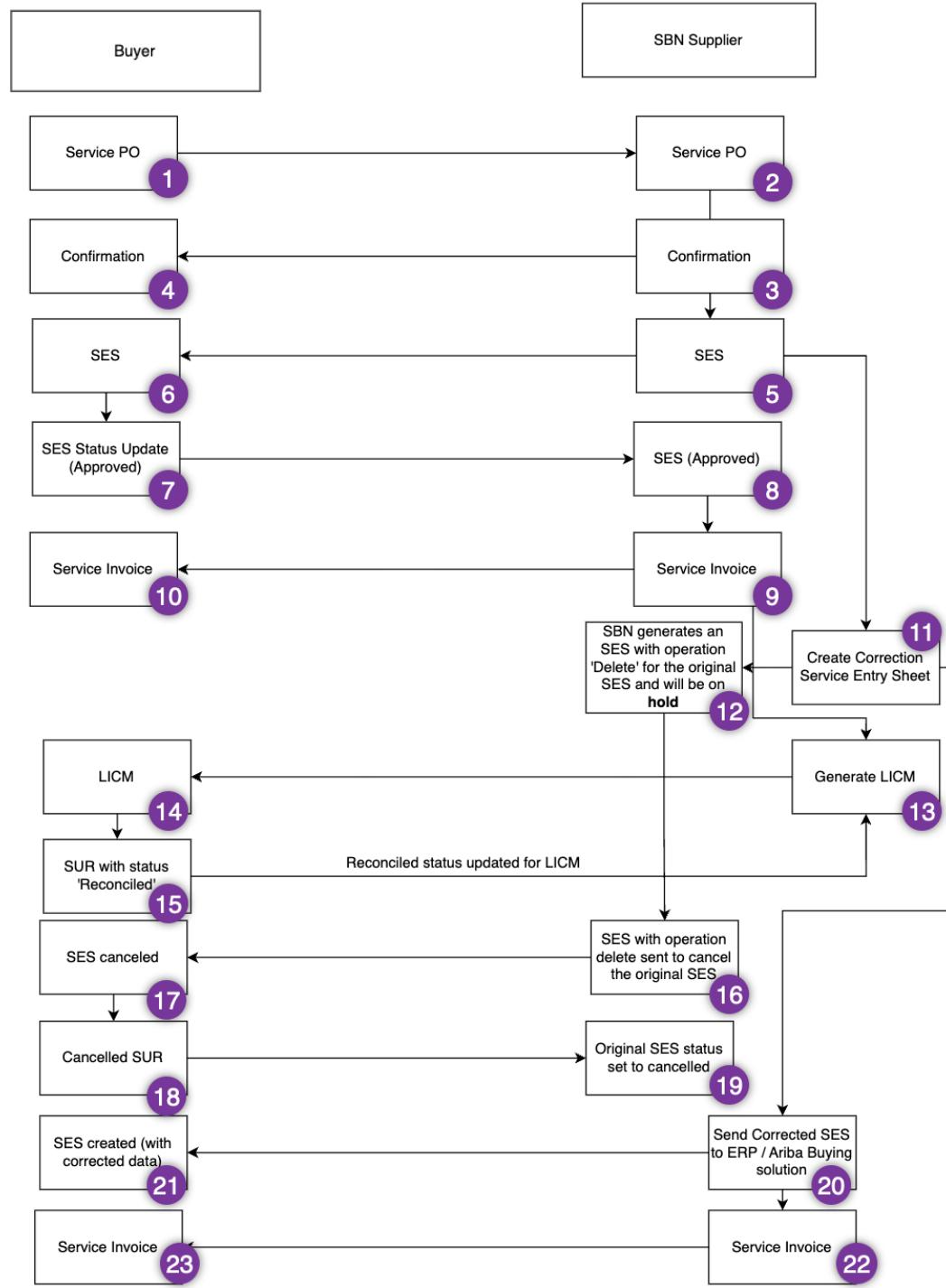
サプライヤは、SAP Business Network が代わりに明細レベルのクレジットメモを生成することに同意する必要があります。



1. サプライヤは、[設定] >> [顧客取引関係] >> [請求書自動作成の承認] に移動する必要があります。
2. ソースが「サービスシート請求書の生成」であるレコードには、「回答」リンクが含まれています。
3. [回答] リンクには別のポップアップが表示され、サービスシートに対する請求書の生成と、サービスシートの訂正に対する明細レベルのクレジットの生成を許可することに同意したことを確認できます。

修正 - Commerce Automation プロセスフロー

1. バイヤーがサービス注文書を作成し、サプライヤに送信します。
2. サプライヤーがサービス注文書を確認する
3. サプライヤーが SES を作成し、バイヤーに送信します。
4. バイヤーが SES を承認し、承認された SUR をサプライヤーに送信します。
5. サプライヤーがサービス請求書を作成し、バイヤーに送信します。
6. サプライヤーは、提出したサービスシートに誤りがあることに気付きます。サプライヤーがサービスシートを修正/改訂しようとしています。サプライヤーが SES を修正して提出する
7. SBN によって請求書の LICM が生成され、バイヤーに送信されます。バイヤーの ERP で、LICM が生成されます。
8. バイヤーが、状況照合済みの状況更新要求をサプライヤに送信します。
9. サプライヤが照合済み状況を受信すると、SBN からキャンセルされた SES がバイヤーに送信されます。元の SES は、バイヤーの ERP システムでキャンセルされます。
10. ERP からサプライヤにキャンセル状況更新要求が送信されます。
11. SES のキャンセル状況の更新要求を受信すると、SBN からバイヤーの ERP に改訂済み/修正済み SES が送信されます。
12. バイヤーが改訂された SES を承認すると、サプライヤは改訂された SES に対して請求書を作成することができます。



サービスシートの訂正を作成する

サービスシートの訂正を作成するオプションは、サービスシートが請求された場合に表示されます。

The screenshot shows the SAP Business Network interface for creating a service sheet. At the top, there are buttons for 'Create Invoice', 'Copy SES', and 'Create Correction Service Sheet'. The 'Create Correction Service Sheet' button is highlighted with a red circle and labeled '1'. Below the buttons, there are tabs for 'Detail' and 'History', with 'Detail' selected. On the left, there's a sidebar with service sheet details: Date: 4 Jul 2023, Final Service Sheet: No, Purchase Order: 4500023194, Subtotal: 500.00 EUR, Service Start Date: 4 Jul 2023, Service End Date: 4 Jul 2023. The main area shows the service entry sheet lines with two items: one for 'Mechanical Engineering' and another for 'Monitor equipment gauges'. The total subtotal is 500.00 EUR. On the right, there's a summary section with the same subtotal. The entire page has a dark header bar with the SAP logo and 'TEST MODE'.

1. サービスシートを訂正するオプション。
2. 明細のクレジットメモを自動生成するには、サービスシートの状況が「請求済み」である必要があります。

サービスシートの訂正を作成する

SAP Business Network - Enterprise Account TEST MODE

Create Correction Service Sheet

Service Sheet Header

Summary

Purchase Order:	4500023194
Service Sheet #:	OSE500307C
Service Sheet Date:	3 Jul 2023
Service Description:	

Subtotal: 2000.00 EUR

Service Start Date: 3 Jul 2023

Service End Date: 3 Jul 2023

Copy the service start and end dates to the service line items

Additional Fields

Supplier Reference: SAP SE - TEST
From: DIETMAR HOFF ALLE
69190 Walldorf
Germany

To: Company Code 1010
Hasso-Plattner Ring 7
69190 Walldorf
BW
Germany

Field Contractor: Name: Email: Phone: USA 1

Field Engineer: Name: Email: Phone: USA 1

Approver: Name: Email: Phone: USA 1

Comment

Comments:

Add Attachments

Service Entry Sheet Lines

Line No.	Part No. / Description	Customer Part #	Type	Item Type	Qty / Unit	Price	Subtotal
1	Non-Catalog Item Mechanical Engineering		Lean Service	Planned	4 DAY	50.00 EU	2000.00 EU
1.1	Non-Catalog Item Monitor equipment gauges						

Include: SES Line: 1 Part No. / Description: Non-Catalog Item Customer Part #: Non-Catalog Item Type: Lean Service Item Type: Planned Qty / Unit: 4 DAY Price: 50.00 EU Subtotal: 2000.00 EU Delete

Monitor equipment gauges

Start Date: 3 Jul 2023

End Date: 3 Jul 2023

COMMENTS

Add Comments:

1

2

サービスシートの訂正により、新しいサービスシートなどの値を変更できるようになります。ただし、SBN では購買発注に対してチェックされます。

1. サービスシート番号は一意である必要があります。
2. サプライヤには、計画明細の数量を増やし、削減するオプションがあります。計画外の場合は、価格を変更するオプションも使用できます。

サービスシートの訂正を作成する

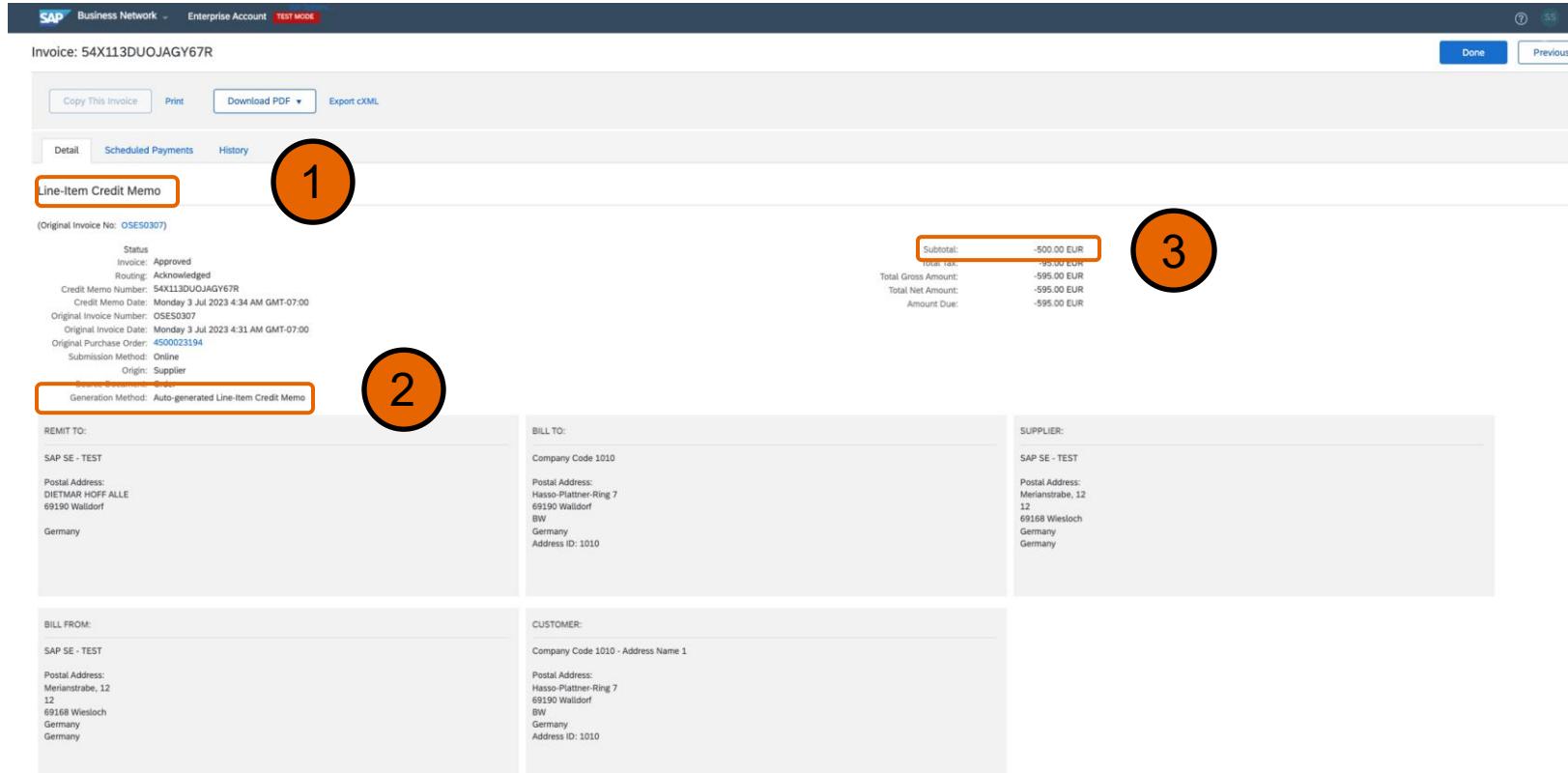
The screenshot shows the SAP Business Network interface for a service sheet. At the top, it displays 'Service Sheet: S56083401'. Below this, there are buttons for 'Create Invoice' and 'Copy SES'. The main content area shows the service sheet details, including the number 'S56083401', date '16 Jun 2023', and subtotal '100.00 EUR'. On the left, under 'From', it lists 'SAP SE - TEST' and 'Germany'. On the right, under 'To', it lists 'Company Code 1010' and 'Hasso-Plattner-Ring 7'. A circled '1' is placed over the 'Pending Approval' status in the service sheet details. A circled '2' is placed over the 'On Hold' routing status in the approver section.

サービスシートの訂正により、バイヤーのバックエンドには送信されない新しい値を含む新しいサービスシートが生成されます。

1. 訂正されたサービスシートの状況は「承認待ち」です。
2. 作業手順ステータスは "保留" です。

Ariba Network では、元のサービスシートに関連付けられた対応する請求書に関連付けられた明細レベルのクレジットメモが自動的に生成されます。

明細レベルのクレジットメモの自動生成



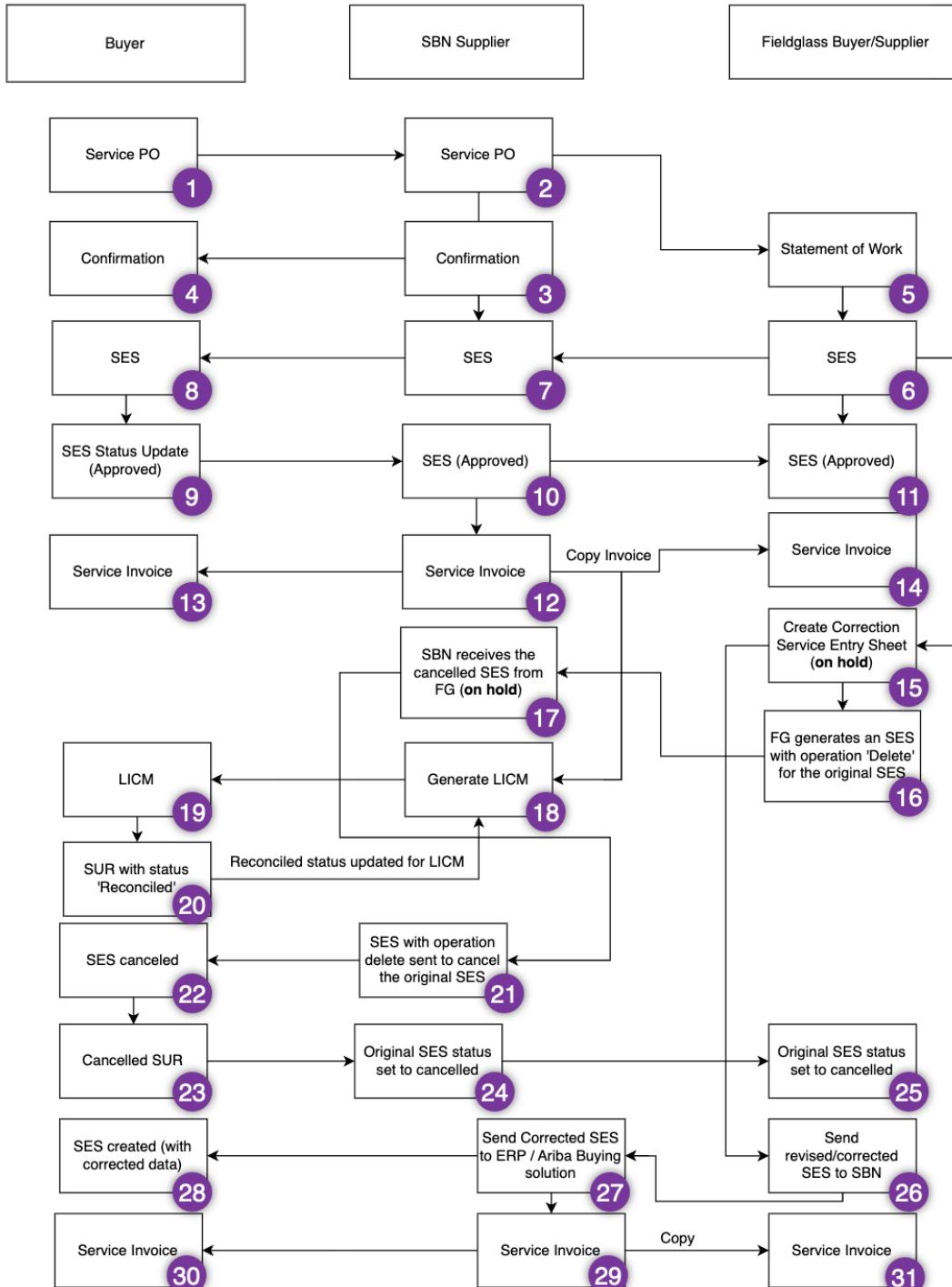
1. SAP Business Networkにより、明細レベルのクレジットメモ*が生成されます。
2. [明細レベルのクレジットメモ]ページには、自動生成されたことが示されます。
3. 明細レベルのクレジットメモには、サービスシートに関連付けられた元の請求書と同じ金額が含まれます。

バックエンドで明細レベルのクレジットメモが受け入れられ、SAP Business Networkでメッセージを受信するとすぐに、サービスシートのキャンセルがリリースされます。承認されると、修正されたサービスシートがリリースされます。

* 請求書に対する伝票設定がない場合は、ランダムな番号が割り当てられます。これには、文字と数字を含めることができます。

修正の 4R2 プロセスフロー - SAP Business Network および SAP Fieldglass によるサービス調達

1. バイヤーがサービス注文書を作成し、サプライヤに送信します。
2. サプライヤがサービス注文書を確認します。確認すると、PO が SoW として SAP Fieldglass に送信されます。
3. サプライヤが SAP Fieldglass で SES を作成し、発注者に送信
4. バイヤーが SES を承認し、SBN を介して承認された SUR を SAP Fieldglass に送信します。
5. サプライヤが SBN でサービス請求書を作成し、バイヤーに送信します。
6. 請求書状況の更新がバイヤーによって送信されると、請求書のコピーが SAP Fieldglass に送信されます。
7. サプライヤは、提出したサービスシートに誤りがあることに気付きます。サプライヤが SAP Fieldglass で SES を修正/改訂しようとします。サプライヤが SES を修正して提出する
8. 改訂/修正 SES が SAP Fieldglass に提出されると、SAP Fieldglass によってキャンセルされた SES が生成され、修正 SES が保留されます。キャンセルされた SES が SAP Business Network に送信されます。
9. SAP Business Network は、キャンセルされた SES を受信すると、キャンセルされた SES を保留にし、LICM を生成します。LICM がバイヤーのバックエンドシステムに送信されます。
10. バイヤーが請求書状況の更新 ([照合済み] 状況) を SBN に送信し、SBN が LICM の照合済み状況を受信すると、SBN はキャンセルされた SES をバイヤーのバックエンドシステムに送信します。
11. SES がバイヤーのバックエンドシステムでキャンセルされます。キャンセル済みの状況更新要求が ERP から SAP Business Network に送信されます。次に、SAP Business Network から状況が SAP Fieldglass に送信されます。
12. SAP Fieldglass が、改訂済み/修正済みの SES を SAP Business Network 経由でバイヤーのバックエンドシステムに送信するようになりました。
13. SES は改訂されたデータで作成され、その後、SES の承認時にサプライヤが請求書を作成することができます。



サービス入力シート

サービス入力シートが購買発注を参照して登録されます。

```
<Request deploymentMode="test">
  <ServiceEntryRequest>
    <ServiceEntryRequestHeader operation="new" serviceEntryDate="2025-05-14T14:49:01+00:00" serviceEntryID="DLABPE00008014">
      <PartnerContact>
        <Contact addressID="1010" role="from">
          <Name xml:lang="en-US">Plant 1 DE</Name>
          <PostalAddress>
            <Street>Site_Dietmar-Hopp-Allee 16</Street>
            <Street></Street>
            <City>Walldorf</City>
            <State>DE-BW</State>
            <PostalCode>69190</PostalCode>
            <Country isoCountryCode="DE">Germany</Country>
          </PostalAddress>
        </Contact>
      </PartnerContact>
      <PartnerContact>
        <Contact addressID="1010" role="to">
          <Name xml:lang="en-US">Plant 1 DE</Name>
          <PostalAddress>
            <Street>Site_Dietmar-Hopp-Allee 16</Street>
            <Street></Street>
            <City>Walldorf</City>
            <State>DE-BW</State>
            <PostalCode>69190</PostalCode>
            <Country isoCountryCode="DE">Germany</Country>
          </PostalAddress>
        </Contact>
      </PartnerContact>
      <DocumentReference payloadID=""></DocumentReference>
      <Period endDate="2025-05-01T00:00:00+00:00" startDate="2025-05-01T00:00:00+00:00"></Period>
      <Extrinsic name="Accruals">Yes</Extrinsic>
      <Extrinsic name="ApprovalLevel">2.00</Extrinsic>
      <Extrinsic name="ServiceEntrySheetID">To Be Updated Via CF Update Integration</Extrinsic>
      <Extrinsic name="Status">31</Extrinsic>
      <Extrinsic name="AribaNetwork.LegacyDocument"></Extrinsic>
    </ServiceEntryRequestHeader>
```

サービス入力シートステータス更新(承認済)

サービス入力シートがバイヤーによって承認されます。

```
<Request deploymentMode="test">
  <StatusUpdateRequest>
    <DocumentReference payloadID="z25051414494533885850a1d@fieldglass.com"/>
    <Status code="200" text="OK" xml:lang="en"/>
    <DocumentStatus type="approved">
      <DocumentInfo documentDate="2025-05-14T14:49:01-12:00" documentID="DLABPE00008014" documentType="ServiceEntryRequest"/>
    </DocumentStatus>
    <Extrinsic name="ERP_ENTRYSHEET">81595</Extrinsic>
    <Extrinsic name="MessageCreationDateTime">2025-05-14T14:52:08.9206950 -12:00</Extrinsic>
  </StatusUpdateRequest>
</Request>
```

請求書

サービス入力シートを参照して請求書が登録されます。

```
<Request deploymentMode="test">
  <InvoiceDetailRequest>
    <InvoiceDetailRequestHeader invoiceDate="2025-05-14T09:53:18-05:00" invoiceID="DLAB8014" invoiceOrigin="supplier" operation="new" purpose="standard">
      <InvoiceDetailHeaderIndicator/>
      <InvoiceDetailLineIndicator isAccountingInLine="yes" isTaxInLine="yes"/>
      <InvoicePartner> ... </InvoicePartner>
      <InvoicePartner>
        <Contact addressID="1010" role="billTo"> ... </Contact>
      </InvoicePartner>
      <InvoicePartner> ... </InvoicePartner>
      <InvoicePartner> ... </InvoicePartner>
      <InvoicePartner> ... </InvoicePartner>
      <InvoiceDetailShipping> ... </InvoiceDetailShipping>
      <PaymentTerm payInNumberOfDays="14"> ... </PaymentTerm>
      <PaymentTerm payInNumberOfDays="20"> ... </PaymentTerm>
      <PaymentTerm payInNumberOfDays="30"> ... </PaymentTerm>
      <Extrinsic name="buyerVatID">DE123456789</Extrinsic>
      <Extrinsic name="invoiceSourceDocument">PurchaseOrder</Extrinsic>
      <Extrinsic name="invoiceSubmissionMethod">Online</Extrinsic>
    </InvoiceDetailRequestHeader>
    <InvoiceDetailOrder>
      <InvoiceDetailOrderInfo>
        <OrderReference orderID="4500124781">
          <DocumentReference payloadID="543612bb-b0c9-45ae-7b6a-02ff2b234898"/>
        </OrderReference>
      </InvoiceDetailOrderInfo>
      <InvoiceDetailServiceItem invoiceLineNumber="1" quantity="1">
        <InvoiceDetailServiceItemReference lineNumber="10">
          <Classification domain="NotAvailable">2</Classification>
          <ItemID>
            <SupplierPartID>DLABTQ00005325</SupplierPartID>
          </ItemID>
          <Description xml:lang="en-US">AK 20250514-1 - Test of Service 4R2</Description>
        </InvoiceDetailServiceItemReference>
        <ServiceEntryItemReference serviceEntryDate="2025-05-14T14:49:01+00:00" serviceEntryID="DLABPE00008014" serviceLineNumber="7">
          <DocumentReference payloadID="z25051414494533885850a1d@fieldglass.com"/>
        </ServiceEntryItemReference>
      <...>
    </InvoiceDetailOrder>
  </InvoiceDetailRequest>
</Request>
```

訂正サービスシート

訂正サービスシートは、元のサービスシートから作成されます。

```
<Request deploymentMode="test">
  <ServiceEntryRequest>
    <ServiceEntryRequestHeader operation="new" serviceEntryDate="2025-05-14T15:05:36+00:00" serviceEntryID="DLABPE00008016">
      <PartnerContact> ... </PartnerContact>
      <PartnerContact> ... </PartnerContact>
      <DocumentReference payloadID=""></DocumentReference>
      <Period endDate="2025-05-01T00:00:00+00:00" startDate="2025-05-01T00:00:00+00:00"></Period>
      <Extrinsic name="Accruals">Yes</Extrinsic>
      <Extrinsic name="ApprovalLevel">2.00</Extrinsic>
      <Extrinsic name="ServiceEntrySheetID">81595</Extrinsic>
      <Extrinsic name="Status">31</Extrinsic>
      <Extrinsic name="AribaNetwork.LegacyDocument"></Extrinsic>
    </ServiceEntryRequestHeader>
    <ServiceEntryOrder>
      <ServiceEntryOrderInfo>
        <OrderReference orderID="4500124781">
          <DocumentReference payloadID=""></DocumentReference>
        </OrderReference>
      </ServiceEntryOrderInfo>
      <ServiceEntryItem quantity="2.00" serviceLineNumber="7" type="service">
        <ItemReference lineNumber="10">
          <ItemID>
            <SupplierPartID>DLABTQ00005325</SupplierPartID>
            <BuyerPartID></BuyerPartID>
          </ItemID>
          <Description xml:lang="en-US">AK revise 20250514-1 – Test of Service 4R2</Description>
        </ItemReference>
        <MasterAgreementIDInfo agreementID=""></MasterAgreementIDInfo>
        <UnitOfMeasure>HUR</UnitOfMeasure>
        <UnitPrice>
          <Money currency="EUR">70.00</Money>
        </UnitPrice>
        <Period endDate="2025-05-31T10:00:00+00:00" startDate="2025-04-01T10:00:00+00:00"></Period>
        <SubtotalAmount>
          <Money currency="EUR">140.00</Money>
        </SubtotalAmount>
      </ServiceEntryItem>
    </ServiceEntryOrder>
  </ServiceEntryRequest>
</Request>
```

取消済サービスシート

キャンセルされたサービスシートは、元の SES に対して生成され、保留のままになります。

```
<Request deploymentMode="production">
<ServiceEntryRequest>
  <ServiceEntryRequestHeader operation="delete" serviceEntryDate="2025-05-14T14:49:01+00:00" serviceEntryID="DLABPE00008014">
    <PartnerContact> ... </PartnerContact>
    <PartnerContact> ... </PartnerContact>
    <DocumentReference payloadID="z25051414494533885850a1d@fieldglass.com"/>
    <Period endDate="2025-05-01T00:00:00+00:00" startDate="2025-05-01T00:00:00+00:00"/>
    <Extrinsic name="Accruals">Yes</Extrinsic>
    <Extrinsic name="ApplicableTaxCode">0.00</Extrinsic>
    <Extrinsic name="Operation">Correction</Extrinsic>
    <Extrinsic name="ServiceEntrySheetID">81595</Extrinsic>
    <Extrinsic name="Status">44</Extrinsic>
    <Extrinsic name="AribaNetwork.LegacyDocument"/>
  </ServiceEntryRequestHeader>
  <ServiceEntryOrder>
    <ServiceEntryOrderInfo>
      <OrderReference orderID="4500124781">
        <DocumentReference payloadID="" />
      </OrderReference>
    </ServiceEntryOrderInfo>
    <ServiceEntryItem quantity="1.00" serviceLineNumber="7" type="service">
      <ItemReference lineNumber="10">
        <ItemID>
          <SupplierPartID>DLABTQ00005325</SupplierPartID>
          <BuyerPartID/>
        </ItemID>
        <Description xml:lang="en-US">AK 20250514-1 – Test of Service 4R2</Description>
      </ItemReference>
      <MasterAgreementIDInfo agreementID="" />
      <UnitOfMeasure>HUR</UnitOfMeasure>
      <UnitPrice>
        <Money currency="EUR">70.00</Money>
      </UnitPrice>
      <Period endDate="2025-05-31T10:00:00+00:00" startDate="2025-04-01T10:00:00+00:00"/>
      <SubtotalAmount>
        <Money currency="EUR">70.00</Money>
      </SubtotalAmount>
    </ServiceEntryItem>
  </ServiceEntryOrder>
</Request>
```

明細レベルのクレジットメモ

明細レベルのクレジットメモの自動生成

```
<InvoiceDetailRequest>
  <InvoiceDetailRequestHeader invoiceDate="2025-05-14T08:08:03-07:00" invoiceID="0VP91JWRU2QMAJUN" invoiceOrigin="supplier" operation="new" purpose="lineLevelCreditMemo">
    <InvoiceDetailHeaderIndicator/>
    <InvoiceDetailLineIndicator isAccountingInLine="yes" isTaxInLine="yes"/>
    <InvoicePartner> ... </InvoicePartner>
    <DocumentReference payloadID="11747224208472_5042201200204040611010_170_176_221"/>
    <InvoiceIDInfo invoiceDate="2025-05-14T09:53:18-05:00" invoiceID="DLAB8014"/>
    <InvoiceDetailShipping> ... </InvoiceDetailShipping>
    <Extrinsic name="buyerVatID">DE123456789</Extrinsic>
    <Extrinsic name="invoiceSourceDocument">PurchaseOrder</Extrinsic>
    <Extrinsic name="invoiceSubmissionMethod">Online</Extrinsic>
    <Extrinsic name="isAutoflip">yes</Extrinsic>
  </InvoiceDetailRequestHeader>
  <InvoiceDetailOrder>
    <InvoiceDetailOrderInfo>
      <OrderReference orderID="4500124781">
        <DocumentReference payloadID="543612bb-b0c9-45ae-7b6a-02ff2b234898"/>
      </OrderReference>
    </InvoiceDetailOrderInfo>
    <InvoiceDetailServiceItem invoiceLineNumber="1" quantity="-1">
      <InvoiceDetailServiceItemReference lineNumber="10">
        <Classification domain="NotAvailable">2</Classification>
        <ItemID>
          <SupplierPartID>DLABTQ00005325</SupplierPartID>
        </ItemID>
        <Description xml:lang="en-US">AK 20250514-1 – Test of Service 4R2</Description>
      </InvoiceDetailServiceItemReference>
      <ServiceEntryItemReference serviceEntryDate="2025-05-14T14:49:01+00:00" serviceEntryID="DLABPE00008014" serviceLineNumber="7">
        <DocumentReference payloadID="z25051414494533885850a1d@fieldglass.com"/>
      </ServiceEntryItemReference>
      <SubtotalAmount>
        <Money currency="EUR">-70</Money>
      </SubtotalAmount>
      <Period endDate="2025-05-31T00:00:01-05:00" startDate="2025-04-01T00:00:01-05:00"/>
      <UnitOfMeasure>HUR</UnitOfMeasure>
      <UnitPrice>
        <Money currency="EUR">70</Money>
      </UnitPrice>
    </InvoiceDetailServiceItem>
  </InvoiceDetailOrder>
</InvoiceDetailRequest>
```

バイヤーからの明細レベルのクレジットメモの状況更新依頼

バイヤーが、状況が照合済みの状況更新要求を送信します。

```
<Request deploymentMode="test">
  <StatusUpdateRequest>
    <Status code="200" text="OK" xml:lang="en"/>
    <InvoiceStatus type="reconciled">
      <InvoiceIDInfo invoiceID="0VP91JWRU2QMAJUN" invoiceDate="2025-05-14T07:17:47-08:00"/>
    </InvoiceStatus>
    <Extrinsic name="Ariba.ERPIInvoiceNumber">51056083252025</Extrinsic>
  </StatusUpdateRequest>
</Request>
```

取消済サービスシート

```
<Request deploymentMode="production">
<ServiceEntryRequest>
  <ServiceEntryRequestHeader operation="delete" serviceEntryDate="2025-05-14T14:49:01+00:00" serviceEntryID="DLABPE00008014">
    <PartnerContact> ... </PartnerContact>
    <PartnerContact> ... </PartnerContact>
    <DocumentReference payloadID="z25051414494533885850a1d@fieldglass.com"/>
    <Period endDate="2025-05-01T00:00:00+00:00" startDate="2025-05-01T00:00:00+00:00"/>
    <Extrinsic name="Accruals">Yes</Extrinsic>
    ...
    <Extrinsic name="Operation">Correction</Extrinsic>
    <Extrinsic name="ServiceEntrySheetID">81595</Extrinsic>
    <Extrinsic name="Status">44</Extrinsic>
    <Extrinsic name="AribaNetwork.LegacyDocument"/>
  </ServiceEntryRequestHeader>
</ServiceEntryRequest>
<ServiceEntryOrder>
  <ServiceEntryOrderInfo>
    <OrderReference orderID="4500124781">
      <DocumentReference payloadID="" />
    </OrderReference>
  </ServiceEntryOrderInfo>
  <ServiceEntryItem quantity="1.00" serviceLineNumber="7" type="service">
    <ItemReference lineNumber="10">
      <ItemID>
        <SupplierPartID>DLABTQ00005325</SupplierPartID>
        <BuyerPartID/>
      <ItemID>
        <Description xml:lang="en-US">AK 20250514-1 - Test of Service 4R2</Description>
      </ItemID>
      <MasterAgreementIDInfo agreementID="" />
      <UnitOfMeasure>HUR</UnitOfMeasure>
      <UnitPrice>
        <Money currency="EUR">70.00</Money>
      </UnitPrice>
    </ItemReference>
  </ServiceEntryItem>
</ServiceEntryOrder>
```

保留にされたキャンセル済み SES がバイヤーに送信されます。

```
<Request deploymentMode="test">
<StatusUpdateRequest>
  <Status code="200" text="OK" xml:lang="en"/>
  <DocumentStatus type="canceled">
    <DocumentInfo documentID="DLABPE00008014">
      ...
      <documentType>ServiceEntryRequest</documentType>
      <documentDate>2025-05-14T14:49:01-12:00</documentDate>
    </DocumentInfo>
    <Extrinsic name="ERP_ENTRYRSHEET">81595</Extrinsic>
    <Extrinsic name="MessageCreationDateTime">2025-05-14T15:20:18.5069680 -12:00</Extrinsic>
  </DocumentStatus>
</StatusUpdateRequest>
</Request>
```

バイヤーのバックエンドで SES がキャンセルされると、キャンセルされた状況更新申請がサプライヤに送信されます。

訂正サービスシート

サプライヤがキャンセル済み SUR を受信すると、保留された訂正サービスシートがバイヤーのバックエンドに送信されます。

```
<Request deploymentMode="test">
<ServiceEntryRequest>
  <ServiceEntryRequestHeader operation="new" serviceEntryDate="2025-05-14T15:05:36+00:00" serviceEntryID="DLABPE00008016">
    <PartnerContact> ... </PartnerContact>
    <PartnerContact> ... </PartnerContact>
    <DocumentReference payloadID=""></DocumentReference>
    <Period endDate="2025-05-01T00:00:00+00:00" startDate="2025-05-01T00:00:00+00:00"></Period>
    <Extrinsic name="Accruals">Yes</Extrinsic>
    <Extrinsic name="ApprovalLevel">2.00</Extrinsic>
    <Extrinsic name="ServiceEntrySheetID">81595</Extrinsic>
    <Extrinsic name="Status">31</Extrinsic>
    <Extrinsic name="AribaNetwork.LegacyDocument"></Extrinsic>
  </ServiceEntryRequestHeader>
  <ServiceEntryOrder>
    <ServiceEntryOrderInfo>
      <OrderReference orderID="4500124781">
        <DocumentReference payloadID=""></DocumentReference>
      </OrderReference>
    </ServiceEntryOrderInfo>
    <ServiceEntryItem quantity="2.00" serviceLineNumber="7" type="service">
      <ItemReference lineNumber="10">
        <ItemID>
          <SupplierPartID>DLABTQ00005325</SupplierPartID>
          <BuyerPartID></BuyerPartID>
        </ItemID>
        <Description xml:lang="en-US">AK revise 20250514-1 – Test of Service 4R2</Description>
      </ItemReference>
      <MasterAgreementIDInfo agreementID=""></MasterAgreementIDInfo>
      <UnitOfMeasure>HUR</UnitOfMeasure>
      <UnitPrice>
        <Money currency="EUR">70.00</Money>
      </UnitPrice>
      <Period endDate="2025-05-31T10:00:00+00:00" startDate="2025-04-01T10:00:00+00:00"></Period>
      <SubtotalAmount>
        <Money currency="EUR">140.00</Money>
      </SubtotalAmount>
    </ServiceEntryItem>
  </ServiceEntryOrder>
</Request>
```

ありがとうございました。

連絡先情報:

アラヴィンド・チョッカリンガム
aravind.Chokkalingam@sap.com



フォロー



www.sap.com/contactsap

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も SAP SE または SAP 関連会社の明示的許可なしに、いかなる形式、目的を問わず、複写、または送信することを禁じます。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は SAP SE または SAP 関連会社が情報提供のためにのみ提供するもので、いかなる種類の表明および保証を伴うものではなく、SAP またはその関連会社は文書に関する誤記・脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP または SAP 関連会社の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE またはその関連会社は、本書または関連文書に概説された事業の実現、またはそこに記載されたいかなる機能の開発またはリリースに対する義務も負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社は隨時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとする。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなりスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/trademark をご覧ください。